

4月14日の基準価額の下落について

2020年4月14日に基準価額が前営業日比5%以上下落したファンドについてお知らせいたします。

【該当ファンド】

| ファンド名 | 基準価額 | 前営業日比 | 前営業日比騰落率 |
|---|-------|-------|----------|
| パインブリッジ米国REITインカムファンド Bコース (愛称：バイリングル) | 7,384 | -398 | -5.11% |

【市場動向】

| | 4月9日 | 4月13日 | 9日から13日の騰落率 |
|--------------|-----------|-----------|-------------|
| MSCI米国REIT指数 | 1,033.32 | 987.49 | -4.44% |
| S&P500種株価指数 | 2,789.82 | 2,761.63 | -1.01% |
| ダウ工業株30種平均 | 23,719.37 | 23,390.77 | -1.39% |

| | 4月13日 | 4月14日 | 13日から14日の騰落率 |
|---------------|-----------|-----------|--------------|
| 日経平均株価 | 19,043.40 | 19,638.81 | +3.13% |
| TOPIX(東証株価指数) | 1,405.91 | 1,433.51 | +1.96% |
| 円/米ドル | 108.23 | 107.63 | -0.55% |

<下落の背景について>

13日の米国市場は、イースター休暇明けで商いが細る中、新型コロナウイルスが今週から本格化する企業決算にどの程度の悪化をもたらしたのかという不安から、米国株には売りが、米国債には買いが先行して始まりました。しかしその後は、米国内の新規感染者数や死者数にピークアウトの兆しが見え始める中、米国政府が経済活動再開に向けた取り組みを始めた事が好感され、株はやや下げ幅を縮小する一方、米10年債利回りは0.7%台後半まで上昇しました。そうした中で、米国リート市場は朝方の株安に連れ安し、株の戻り局面では米国金利の上昇が足枷となり、終日安値圏推移を余儀なくされました。資金繰りに窮して資産売却を行っている一部のリート企業（当社の投資対象ではありません）が出ていることもリート全体の足を引っ張りました。しかし米国では、金融、財政の両面での大規模かつ矢継ぎ早の政策が徐々に奏効し始めています。そこに新型コロナウイルスに関する明るい兆しが見られ始めれば、一時停滞した経済やそれを懸念して売り込まれた金融市場の回復が早まるものと期待されます。新型コロナウイルスの感染者動向については、まだ予断を許さない状況であり、一時的な兆しなのか本格的な兆しなのかを慎重に見極める必要がありますので、引き続き細心の注意を払って参ります。

■当資料は、「4月14日の基準価額の下落」に関する参考情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。



重要な注意事項：投資信託に関する留意点

お客様が実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、パインブリッジ・インベストメンツ株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する個々の費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」や契約締結前交付書面をご覧ください、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

【お申込みに際しての留意事項】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様の投資された金額を下回ることもあります。又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては「投資信託説明書（交付目論見書）」や契約締結前交付書面を必ずご覧ください。

【ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます】

●投資信託に係る費用について

| | |
|--------------------------|---|
| 申込時に直接ご負担いただく費用 | 購入時手数料（申込手数料） 上限3.85%（税抜3.5%） |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | 信託財産留保額 上限 0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | 運用管理費用（信託報酬） 上限年1.98%（税抜1.8%） |
| その他費用 | 上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、契約締結前交付書面等でご確認下さい。 |

■当資料は、「4月14日の基準価額の下落」に関する参考情報の提供を目的として、パインブリッジ・インベストメンツが作成した参考資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありませんし、特定の有価証券の売買、ファンド、商品を勧誘、推奨するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料中の記載事項、数値、図表等は、当資料作成日時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。なお、当資料中のいかなる記載事項も、将来の投資機会または運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

